

# 福祉だより（令和3年下半期）

## 田麦野地域社会福祉協議会

※この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しております。

ご挨拶

会長 小座間由江

惜春の候 皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、田麦野地域社会福祉協議会諸事業につきましては、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、未だに収束見えないコロナ感染なんとか感染防止対策を講じながらも一部では中止や延期など先行きが見えない状況のなか、令和3年度下半期の事業状況を「広報誌」に取りまとめましたので、ご一読下さい。



県道281号線沿いに咲くスイセン(スイセンロード)

# 活 動 状 況

## 1 いきいきサロン(かさまつ大学)

65歳以上の高齢者を対象に、毎年かさまつ大学開講 コロナ感染対策を取りながら2回の講座を実施しました。

### (1) ふれあい講座:11月9日(金)音楽を使って健康づくり

荻野奈緒美さんを講師に迎え、「音楽を使って健康づくり」を開催しました。キーボード演奏に合わせて懐かしい歌謡曲や童謡を口ずさみながら、上半身や手足を動かしたなど笑顔あふれる時間を過ごしました。



### (2) ふれあい講座:7月20日(火)落語とマジック

これまでの会場から地域の趣ある武田邸をお借りし、魚々亭麦酒さんを迎え「落語とマジック」を開催しました。大いに笑い楽しいひとときを過ごし寄席の雰囲気味わいました。



## 2 地域カフェ(スリッパ卓球すみれ会)

毎週水曜日活動しているスリッパ卓球すみれ会は、12月2日(木)高齢者健康福祉施設「天童温泉はな駒荘」を研修し心身を癒しました。





### 3 琥珀3B(3B 体操)

11月28日(木)山形総合スポーツセンターにおいて創立50周年記念全国大会山形県支部大会に参加して日頃の練習成果を発揮しました。12月27日(月)大阪ホールで全国大会でしたが、コロナ禍で参加出来ず残念でした。

### 4 一人暮らしの高齢者及び要援護世帯宅訪問

12月に一人暮らし高齢者及び要援護世帯宅訪問を民生員、推進委員が中心となりコロナ禍での生活はどうか、確認を含め困りごと等現状把握に努め今後の対応をどのようにするか意見交換を実施した。

### 5 一人暮らし世帯の除雪支援

例年になく、大雪に見舞われ一人暮らしの高齢者宅の除雪を自治会員等の協力により実施され、連日の作業大変ご苦労様でした。

(除雪世帯:6世帯 除雪日数延べ104日間 作業時間延べ65時間)

また、本年度は天童市社会福祉協議会より、除雪ボランティア活動のお話があり1月22日(土)モンテディオ山形ジュニアユースの方々をはじめとするボランティア30名により1人暮らし(3世帯)の除雪活動を実施した。住まいの方から、「若い人の力はすごいね、ありがたい等」感謝の言葉が寄せられました。本当にありがとうございました。



## 6 募金等の報告

令和3年度(後期分)皆様から寄せられた善意に、心より感謝申し上げます。

区 分	世帯戸数	募金額	金 額
赤い羽根共同募金	66	450円	29,700円
歳末助け合い募金	66	300円	19,800円

## 7 総会の承認

4月8日(金)来賓として天童市福祉協議会事務局長をお迎えし、令和3年度福祉協議会の総会を実施し事業報告及び収支決算、新年度の事業及び収支予算(案)が承認されました。その席上役員改選が行われ、会長、副会長、福祉推進員の一部が新たな顔ぶれとなり新年度がスタートしました。

## 8 今後の事業活動予定

- (1)いきいきサロンかさまつ大学、地域カフェ(スリッパ卓球)、琥珀3B体操それぞれの計画にて実施
- (2)一人暮らし及び要援護世帯訪問の掌握
- (3)避難行動要支援者の掌握
- (4)料理講習会
- (5)研修会
- (6)敬老会への協力

